

Inventor 2014 Certified Professional
試験対策

目次

1. 試験概要	5
2. 模擬試験 問題	11
3. 模擬試験 解答	31

1. 試験概要

試験について

Inventor 2014 Certified Professional 試験は、Inventor2014 の機能の知識と一般的な操作を評価することを目的とします。したがって、多くの問題において、Inventor2014 を使用して、データを作成します。







- 試験時間
120 分
- 問題数
35 問
- 合格
26 問（74 パーセント以上の正解率）

試験環境について



試験は、Inventor 2014 と試験用のアプリケーションを併用する環境でおこないます。


- 試験用アプリケーションの下側のアイコン
試験のアプリケーションの下側には、設問を進めるアイコンが表示されます。各アイコンの説明は下記になります。



	次の問題に進みます。		すべての問題を表示します。
	前の問題に戻ります。		試験の説明が表示されます。
	計算機が表示されます。		試験を一時的に停止します。

- 試験データ
試験で使用するデータは、C:\Autodesk Exams\Inventor 2014 のフォルダにあります。
- 試験データのリフレッシュ方法
左上の Refresh Data Files ボタンを使用すると試験中に試験データを初期状態に戻すことができます。
 1. Refresh Data Files ボタン をクリックします。
 2. すべてリフレッシュする場合は、すべてコピーをクリックします。個々のファイルのリフレッシュする場合は、ファイルを選択し、選択したファイルをコピーをクリックします。
- ヘルプ
オンラインヘルプは、システムでブロックされ、試験終了まで使用することはできません。
- レビュースクリーン
最後の問題の後に、レビュースクリーンが表示されます。レビュースクリーンは、すべての問題の解答状況を表示します。各アイコンの説明は、下記になります。

	解答済みです。		すべての問題を表示します。
	未解答です。		未解答の問題を表示します。
	マークされた問題を表示します。		試験を終了します。

- 試験の終了
レビュースクリーンの  ボタンをクリックします。
- プロジェクト
C:\Autodesk Exams\Inventor 2014\Inventor 2014 Pro Certification.ipj をアクティブにします。
- 精度
データファイルの精度は変更してはいけません。解答欄には、小数点以下の値を含めてすべて入力します。解答欄への入力は、コピー&ペーストを使用することをお勧めします。
- アプリケーションの切り替え
試験のアプリケーションと Inventor の切り替えは、Alt キーを押しながら tab キーを押します。

解答方法の種類について

問題の解答方法は数種類あります。

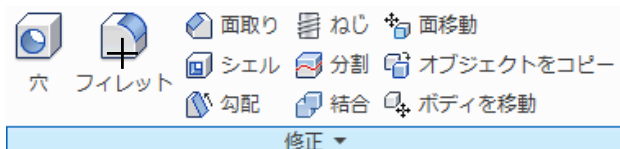
- 多肢選択

複数の選択肢から1つ選択します。

- A) 押し出し
- B) 回転
- C) ロフト
- D) スイープ

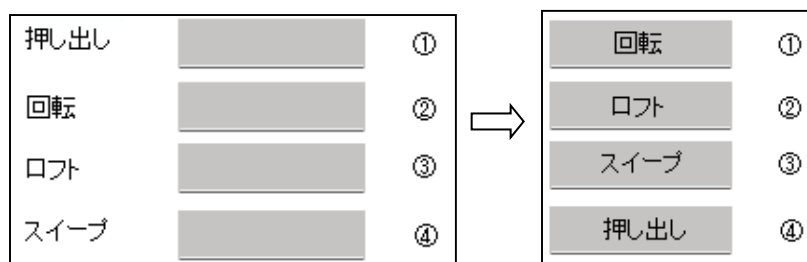
- ポイント&クリック

該当する場所をクリックします。クリックすると+マークが表示されます。



- マッチング

左側の選択肢をドラッグし、右側の該当するグレーの領域にドロップします。



- 数値入力

数値を入力します。コピー&ペーストすると入力ミスを防ぐことができます。

mm

試験範囲について

Inventor 2014 Certified Professional 試験の試験範囲の項目です。

高度なモデリング	交差曲線およびサーフェスに投影を使用した 3D パスを作成する
	ロフトフィーチャを作成する
	マルチボディパーツを作成する
	サーフェスを利用してパーツを作成する
	スイープフィーチャを作成する
	iPart を作成する
	スケッチブロックを作成し、拘束する
	iLogic を使用する
	文字プロファイルを押し出す
	アセンブリモデリング
詳細レベルリプレゼンテーションを作成する	
パーツをインプレイス作成する	
シュリンクラップを使用し、描画する	
ポジションリプレゼンテーションを作成する	
デザインアクセラレータを使用し、コンポーネントを作成する	
部品表を修正する	
パーツおよびコンポーネントの最短距離を計測する	
フレームジェネレータのコマンドを使用する	
図面	図面寸法を作成し、編集する
	断面ビューを編集する
	図面のスタイルを修正する
	穴テーブルを編集する
	パーツ一覧を修正する
	ベースビューと投影ビューを編集する

1-試験概要

パーツモデリング	フィーチャのパターンを作成する
	シェルフィーチャを作成する
	押し出しフィーチャを作成する
	フィレットフィーチャを作成する
	穴フィーチャを作成する
	回転フィーチャを作成する
	作業フィーチャを作成する
	ジオメトリ投影と切断エッジを投影コマンドを使用する
プレゼンテーション	プレゼンテーションファイルのアニメーションを作成する
プロジェクトファイル	プロジェクトファイルをコントロールする
シートメタル	フランジを作成する
	シートメタルパーツに図面注記を付ける
	フラットパターンを作成し、編集する
	シートメタルフィーチャを描画する
スケッチ	ダイナミック入力を使用して寸法を作成する
	スケッチ拘束を使用する
ユーザインタフェース	モデルの外観を制御するために表示スタイルを使用する
溶接	溶接を作成する

2. 模擬試験 問題

模擬試験について

模擬試験は、問題数、問題形式、難易度、出題範囲などを考慮して作成されています。
模擬試験終了後に 3 章の解答を参照します。

- 試験時間
120 分
- 問題数
35 問

模擬試験の準備

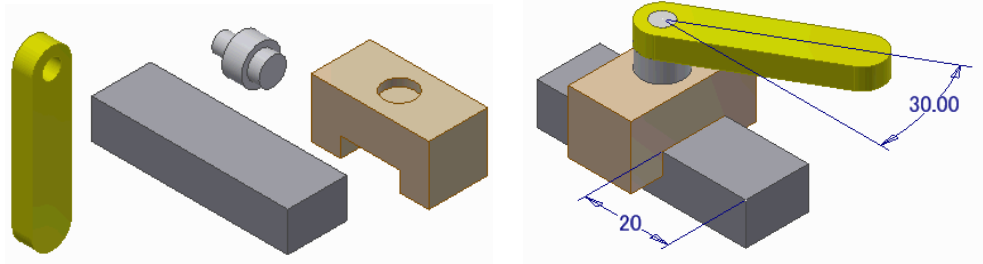
模擬試験を始める前に、模擬試験の環境を作成します。

- データのコピー
Inventor 2014 模擬試験.zip のデータを解凍し、任意の場所にコピーします。
- プロジェクトファイル
Inventor 2014 模擬試験フォルダの Inventor 2014 Pro 模擬試験.ipj をアクティブにします。
 1. Inventor2014 を起動し、[プロジェクト]ダイアログボックスを表示します。
 2. [参照]ボタンをクリックし、コピーしたフォルダの Inventor 2014 Pro 模擬試験.ipj を選択します。



- 解答方法
本試験では、試験用のアプリケーションを使用して解答します。模擬試験では、本書に書き込むか、別の用紙に答えを記入して解答します。

問題 1 の 35



ファイル モジュール.iam を開きます。図に示すようにパーツを組み立てます。固定されているコンポーネントは非固定にしてはいけません。アセンブリの重心のX値(mm)はいくつになりますか。

mm

問題 2 の 35

現在のプロジェクトファイル Inventor 2014 Pro 模擬試験.ipj のライブラリに設定されているライブラリの名前は何でしょうか。

- A) 標準部品
- B) 購入部品
- C) 社内標準品
- D) 規格部品